



ニコニコ大会

11月30日(土) 14:00~15:50

宮代町立図書館ホール



ニコニコ大会とは 大正期から昭和初期にかけて開催された、喜劇映画会のことです

今年は「図書館ニコニコ大会」と称して、ドタバタ喜劇を 16 ミリフィルムで味わう上映会を開催します。
フィルムチェンジの間には、スペシャルコラボレーションとして**絵本の読み聞かせ**も行います。

子どもの頃に映画会のご経験がある方、初めてご覧になる方や今のお子さん方も、
どうぞみなさんで楽しみください。

プログラム

14:00~14:20

16mm



チャップリンの冒険 (1917 年製作のサイレント映画)

【ストーリー】

脱獄囚チャップリンが、ひよんなことから海で溺れた女性を救出。歓迎のパーティに招かれるが脱獄囚であることがばれてしまい…

14:30~15:30



童話と絵本の会 (絵本の読み聞かせ)SP コラボレーション

【2・3 歳~の部】 14:30~14:50 『おばけパーティ』 デュケノワ/さく ほか

【4 歳~小学生の部】15:00~15:30 『すてきな三にんぐみ』 アンゲラー/さく ほか



15:40~15:50

16mm



ミッキーのお化け退治 (1937 年製作のアニメーション映画)

【ストーリー】

ミッキーマウスとドナルドとグーフィーはお化け退治をしようと街はずれの屋敷に乗りこんだが…

解説

ニコニコ大会とは

大正期から昭和初期にかけて開催された、喜劇映画会の名称。短編をいくつか上映するスタイルでした。「喜劇映画を集めた番組はニコニコ大会(略して「ニコタイ」と呼ばれ、正月やお盆にはなくてはならない呼び物の一つでした。」(国立映画アーカイブスより転載)

<https://www.nfaj.go.jp/onlineservice/digital-gallery/nfaj-digital-gallery-no-23/>

戦後は「ナトコ映写機」による「ナトコ映画会」が全国各地でさかんに催されました。

宮代町でも青年団が中心となって映画会が催された記録が残っています。

<https://adeac.jp/miyashiro-lib/text-list/d100010/ht401000> (宮代町デジタル郷土資料)

ナトコ映写機の受け入れを図書館視聴覚ライブラリーが行っていた記録もあり、この16mm映画会ともつながりがあるかもしれません。

https://crd.ndl.go.jp/reference/entry/index.php?id=1000167553&page=ref_view

(国立国会図書館レファレンス協同データベースより)

チャップリン(Charles Spencer Chaplin)

1889年イギリス・ロンドン出身の映画俳優、映画監督、喜劇王。

チャップリンの冒険 The Adventurer (1917年製作のサイレント映画)

- この作品はサイレント映画ですが、チャップリンのデビュー100周年を記念し、日本チャップリン協会監修のもと、日本語吹替が製作されました。
- 長年チャップリンの秘書として信望の厚かった日本人、高野虎市が運転手役で出演しています。

ミッキーマウス(Mickey Mouse)

ウォルト・ディズニー製作のキャラクター。1928年11月18日『蒸気船ウィリー』にてスクリーンデビュー。

ミッキーのお化け退治 Lonesome Ghosts (1937年製作のアニメーション映画)

- ミッキーマウスの短編映画は1928年から数多く制作されました。アニメーションをトーキー(発声映画)で上映するためディズニーがはじめてサウンドトラック方式を取り入れました。
- 短編映画はドタバタ喜劇調の作品が多く、ミッキーマウスをはじめとした、おなじみのキャラクターたちのコメディとなっています。

童話と絵本の会 (絵本の読み聞かせ)

- 第1・5土曜日におはなしコーナーで開催される「童話と絵本の会」。
年齢に合わせた絵本を読みます。
【2・3歳～の部】 14:30～14:50 【4歳～小学生の部】15:00～15:30